市民活動団体の通信簿（セルフチェックシート）

団体名 NPO法人 コンサルン・アクティブライフ・クラブ
ナルワ味噌「いちごの会」

代表者名
松永徳弥

記入日
2022年3月4日

団体及び事業の概要：
「自立、奉仕、助け合い」をモットーに、シニアの積極的な社会参加をするため、会員同士の助け合い、及び地域高齢者への支援や子ども子育て支援等のボランティア活動により、地域社会貢献活動を行っています。

評価項目と評価の観点	評価	自己評価に関する団体コメント
1. 団体運営 **総会、役員会等を開催し、団体の事業報告・決算及び事業計画・予算を決議の上、事業を執行している。**	A	1～5項については、概ね適切に遂行できたと評価します。但し、6項目の「市民参加」については、努力するも難しいと言えず、改善を要すると考えています。
2. 情報公開 **紙媒体やウェブサイト、SNS 等を通じて、団体の基本的な情報や活動内容を公開している。**	A	
3. 目的 **団体の目的を明文化し、各事業のふりかえりや見直しを実施している。**	A	「市民活動団体の通信簿」は、団体の運営が適切に行われているかを点検するため、会計年度の終了後に、項目別に４段階※で自己評価を実施するものです。 自己評価の結果を、市民活動支援センター「まちびと Caffe」のウェブページ等で公開することにより、透明性の高い団体であることを広く周知することができます。
4. 法令遵守 **事業の執行にあたり、法令を遵守している。**	A	
5. 会計処理 **資金の管理について、複数人によるチェック体制があり、会計年度ごとに監査を行っている。**	A	※4 段階の自己評価 A：適切であった B：改善を要する C：抜本的な見直しが必要 D：不適切であった
6. 市民参加 **事業の対象となる地域の課題やニーズを関係者から汲み取り、多様な市民の参加を得ている。**	B	

当団体は、以上のセルフチェックの内容について、市民活動支援センターのウェブページ等で公表することを了承しました。